

質疑(応答記録)

公告No. : No.304

公告日 : 平成28年10月26日

工事名(件名) : 霞ヶ浦緑地テニスコート整備工事(建築工事)

整理番号	質疑事項	回答
1	図A-1,S-01 杭の継手について建築工事特記仕様書「A-1」では無溶接となっておりますが、構造特記仕様書「S-01」ではアーク溶接継手となっております。 建築特記と構造特記どちらが正でしょうか。	建築工事特記仕様書「A-1」を正とし、無溶接継手としてください。
2	図A-3,24 特記仕様書(3)「A-3」の左官工事において、吹付Aの仕様が防水型複層塗材E・水系アクリルシリコン・ウレタンと並記されており、内部仕上表「A-24」の仕上程度欄では水性弾性セラタイトF同等以上と記載されています。 特記仕様と内部仕上表どちらが正でしょうか。 又、特記仕様が正の場合、水性アクリルシリコンとウレタンの使い分けを御指示下さい。	特記仕様書「A-3」を正とし、上塗り材は水性アクリルシリコンとしてください。
3	図A-52 テニスコート基準図「A-52」内のテニスコート舗装断面図において、路床安定処理工(セメント系固化材)1000kg/m ³ と記載があり、(設計CBR8%以上)とも並記されています。路床安定処理工の基準を御指示下さい。	セメント系固化材1000kg/m ³ は、100kg/m ³ と読み替えてください。配合試験をおこない、設計CBR8%以上を確認してください。
4	図A-52 参考数量表P78 テニス表層下部の地盤改良工が、参考数量表ではセメント系固化剤1000kg/m ³ となっておりますが、セメント系固化剤1000kg/m ³ で宜しいですか。 また、テニスコート路床の改良深さは全て600mmでよろしいでしょうか。	セメント系固化材1000kg/m ³ は、100kg/m ³ と読み替えてください。改良深さは全て600mmです。

質疑(応答記録)

公告No. : No.304

公告日 : 平成28年10月26日

工事名(件名) : 霞ヶ浦緑地テニスコート整備工事(建築工事)

整理番号	質疑事項	回答
5	図A-52 路床安定処理工のセメント系固化材は一般型と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。 ただし、六価クロム溶出量が土壤環境基準以下であることを確認してください。
6	図A-54 センターコート下収納扉はスチール製と考えて宜しいですか。	よろしいです。
7	図A-93 先行して施工する「西側駐車場2・3」は工事期間中の作業員用駐車場及び資材置場、現場事務所設置を計画できると考えて良いでしょうか。 また使用できる場合、緑化舗装を工事終盤に日程変更する事は可能でしょうか。	先行して施工する「西側駐車場」については、駐車場整備後の平成29年4月以降は霞ヶ浦緑地利用者に開放する計画でいます。 現場事務所等については、弓道場西トリムコースの西側広場に計画することができます。
8	図S-10 屋根付テニスコートの杭で、ベースでの杭種(上杭)が異なる部分がありますが、図面通りで宜しいですか。	よろしいです。
9	図S-10,27 杭頭溶接工事で、NEWJ-BAR工法でWD35の溶接長をご指示願います。	180mmとしてください。
10	参考数量表 参考数量表 共通仮設 積上分の交通誘導員は、常時2名+国道23号案内板取替分と考えて宜しいですか。	建築工事特記仕様書「A-1」、外構詳細図「A-75」に示すとおりです。

質疑(応答記録)

公告No. : No.304

公告日 : 平成28年10月26日

工事名(件名) : 霞ヶ浦緑地テニスコート整備工事(建築工事)

整理番号	質疑事項	回答
11	国道23号線からの導入について ①名古屋方面からの入口として「霞ヶ浦町南交差点」と「霞ヶ浦緑地・競輪場進入口」は使用可能でしょうか。 ②四日市駅方面からの入口として三重橋を渡った直後のランプウェイは使用可能でしょうか。(特車・大型は除く)	①競輪場南側の「霞ヶ浦緑地・競輪場進入口」のみ通行可能です。 ②ランプウェイは通行可能です。(特車・大型は除く) なお、通行時間制限はありますが、霞ヶ浦パークブリッジも通行可能です。(特車・大型は除く)